



人権啓発標語

いっしょにあそぼう たのしかったね またあそぼう

武蔵ヶ丘北小学校 3年 嶋村 煌



みんなでたくさん  
伝え合っている

「ともだちのいっしょ」

菊陽南小学校 1年 森田 結乃

わたしは、ともだちのこと  
をかんがえました。けんかにな  
ってしまってもだちとそうで  
ないともだちがいます。  
でも、ほいくえんるときから  
けんかになるのは、とくになか  
がいいともだちときづきました。  
けんかは、わたしもあいてもじ  
ぶんがいたいことをいいあつ

担任から

結乃さんは、自分のことをつづついでいく中で、「仲が悪いからけんか  
するのではなく、仲が良い友達ほどけんかになってしまふのだ」という  
ことに気づきました。時には自分の言いたいことを我慢してしまう結乃  
さんだからこそ、このことはとても大きな発見だったようです。最近  
いろいろなこと自信をつけ友達がついてくるとすぐに手を差し伸べた  
り、話し合いの時には自然と進行役を務めたりと、学級の中でとても頼  
りになる存在です。これからも、安心して言いたいことをお互いに言い  
合えるなかまづくりを続けていってほしいと思います。

ているときにおこります。なか  
がいいから、えんりよをしない  
からけんかになるのだとおも  
います。いいことをいうのは  
わるいことじゃないです。  
でも、いいことをいって  
いて、けんかになるときとな  
らないときがあります。ながち  
がうのか、かんがえてみました。  
そしたら、けんかになるときは、  
じぶんがいいことだけいっ  
ているときで、けんかにならな  
いときはともだちのはなしをき  
いて、おかしをしているとき  
だときづきました。これからも  
じぶんのいいことをいいあ  
えるともだちをたくさんつくり  
たいです。

しきじがつきゅう  
菊陽町「識字学級」開設から40年

2024(令和6)年4月に、熊本県立ゆうあい中学校が開校します。  
この中学校は夜に授業を行う「夜間中学校」です。対象者は、次に当  
てはまる人です。

- ・熊本県に住んでいて、小学校や中学校を卒業していない15歳以上の人
- ・さまざまな事情で十分に義務教育を受けられておらず、学び直しをしたい人(国籍は問いません)

町では、学校に行く機会を奪われた人への学びを確保する取り組みが40年前から始まっていました。当時、「幼い頃、学校へ行けませんでした。今から勉強をしたいのです。文字を書けるようになりたいのです」という一人のお母さんの声が町に届きました。これを受けて、町は

1984(昭和59)年、識字学級を開設しました。「識字」とは、文字を読み書きし理解することを意味します。識字学級は、差別やさまざまな社会状況の中、学ぶ機会を奪われてきた人の学び直しの場であり、自分自身を取り返し、人間の尊さを学ぶ場です。この間、フィリピンや中国から来た人の日本語の学びの場にもなりました。以来40年の歩みが続いています。

昨年の第51回熊本県人権教育研究大会では、1984(昭和59)年の開設から講師として関わる齊藤薫子さん(柳水)が「識字学級と共に40年」と題して、これまでの活動を報告しました。



学校だより 70

武蔵ヶ丘中学校

地域の皆さんと  
共に学校をつくる

今年度は、学校運営協議会の皆さんと、生徒  
会執行部や常任委員会の委員長・副委員長が協  
力し、学校の花壇などに花苗を植えたり、学校  
をより良くする活動について議論したりするこ  
とができました。また、以前行っていた「読み  
聞かせ」も、学校運営協議会の後押しで復活し  
ました。今後も、生徒や教師、保護者、学校運  
営協議会が一丸となって学校づくりを進めてい  
きます。



学校運営協議会との花苗植え活動



学校ホームページ

きくよう文芸 1月

菊陽句会報

梅一輪阿蘇金峰と晴れ渡る	紫藤 祥子	梅一輪静かにひそむ谷の底	田中 郁子
嬰の笑み動画で届く三日かな	曾我 育代	一年の速きを愁へ年用意	寺尾千代子
霜柱踏みつ駈けゆく猫親子	曾我トモ子	ミシン買ふまずはエブロン縫い初め	財津 早雪
声出して吾子探す母恵方道	緒方チエ子	朝霧の深さに淡き椿かな	原野レイ子
日捲りの厚き暦の年始め	米山るみ子	ラジオより「故郷」流る三日かな	高橋 孝子
元日の気分ふっ飛ぶ能登地震	吉田 幸子	初雪よあなたの髪へはつぽつと	北川しんじ
小寒や引つ切りなしの阿蘇神社	木村 信子	連峰に夕日届きて風冷ゆる	佐藤 澄世

短歌会

冬枯れの庭に野鳥の姿見ずただ南天の色鮮やけし  
暖かき雨続くあとに寒波来ぬブロッコリーに軟腐病広がる  
夜の更けの背なの寒さに震災の車に泊りし夜を思いぬ  
七草の粥の香りは部屋に満ち母への思慕が蘇りくる  
両の手に持ちたる湯呑みは温かく朝餉の支度を少し遅らす  
せばちやっちや芝居の好きなえんま様だんじゅうろうの話ののったね

有久 賢治

梅田 國雄

佐藤せい子

中村トシエ

馬場 礼子

松本 東亜